

取扱説明書

ガス溶接・加熱火口

- ・取扱説明書をよく読み理解してから操作してください。
- ・本取扱説明書に従わない不適切な操作や整備は、重大な人身事故につながる危険性があります。
- ・本取扱説明書は、常に製品のそばに置いていつでも読めるようにしてください。

△ 注意

- ・指定の燃料ガス以外使用しないでください。
- ・溶接・加熱用火口です。専用吹管をご使用下さい。また、溶接・加熱以外の用途には使用しないでください。
- ・吹管、調整器の取扱説明書を良く読んでから、ご使用ください。
- ・逆火が発生した場合には、ただちに吹管バルブを閉じて作業を中止してください。そのまま放置しますと、火口・吹管が溶損し、火傷する危険があります。また、作業を中止した後充分に冷却し、逆火の原因となったものを取り除いてください。再使用の際には、火口・吹管の清掃、各接続部のガス漏れチェックをした後ご使用ください。
- ・火口の清掃には専用の掃除針をご使用下さい。硬い掃除針を使って火口孔を傷つけたり、変形させないでください。逆火の原因となります。
- ・火口は定期的に掃除してください。
- ・バックナット付き火口の場合、バックンは専用の部品をご使用ください。
- ・使用中または使用直後は、火口は高温となっていますので、触れないでください。火傷する危険性があります。

～火口取り付け方法～

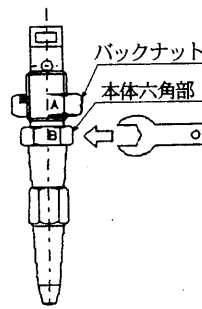
1. バックナットなし火口の場合

- ① 火口と火口台の当たり面に傷、異物、油がないことを確認してください。
- ② 火口の奥に火口台が当たるまで火口をねじ込んでください。
- ③ 火口と火口台の双方にスパナをかけ(ダブルスパナ)確実に締め付けてください。



2. バックナット付き火口の場合

- ① 火口と器頭の当たり面に傷、異物、油がないことを確認してください。
- ② バックナット(A)を本体六角部(B)に当たるまで一杯に戻してください。
- ③ 火口を器頭の奥に当たるまでねじ込んでください。
- ④ 火口本体六角部(B)をスパナで締め付けてください。
- ⑤ バックナット(A)を器頭に当たるまで手で回す。
- ⑥ バックナット(A)をスパナで締め付けてください。



(初回は1/2回転、二回以降は1/4回転)